
新メカニズム情報プラットフォーム メールマガジン 第 72 号 (2015 年 3 月 2 日発行)

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◇トピックス◇

■□ 事務局からのお知らせ

- 「JCM 設備補助事業、実証事業及び実現可能性調査の採択案件」の更新
- 合同委員会の開催情報
- 日・モルディブ合同委員会による電子決済

■□ 政府機関の報道発表

- 平成 26 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の案件選定について (二次公募における第 3 回選定) (お知らせ) (環境省)
- 関経済産業大臣政務官がメキシコ合衆国に出張しました (経済産業省)
- 第 6 回「環境的に持続可能な都市ハイレベルセミナー」の開催結果について (環境省)
- 強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会第 2 回会合第 8 セッション (ADP2-8) の結果について (お知らせ) (環境省)
- 平成 27 年度アジアの低炭素社会実現のための JCM 案件形成可能性調査事業委託業務について (お知らせ) (環境省)
- 第 1 回日本国環境省・アジア開発銀行環境政策対話の結果について (お知らせ) (環境省)

■□ イベント・セミナー情報

◆事務局からのお知らせ◆

◇「JCM 設備補助事業、実証事業及び実現可能性調査の採択案件」を更新しました◇

JCM 設備補助事業、実証事業及び実現可能性調査の採択案件データベースに、今年度 (平成 26 年度) 案件を追加しました。ご活用ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/support/adoption.html>

◇合同委員会の開催方法◇

下記の通り合同委員会が開催されましたのでお知らせします。

2015年2月20日 第2回日・パラオ合同委員会

2015年2月19日 第1回日・メキシコ合同委員会

パラオにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/palau.html#recent>

メキシコにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/mexico.html#recent>

◇日・モルディブ合同委員会による電子決済◇

日・モルディブ合同委員会での指定第三者機関を公開しました。

モルディブにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/maldives.html#recent>

◆政府機関の報道発表◆

◇平成26年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の案件選定について（二次公募における第3回選定）（お知らせ）（環境省）◇

JCMに基づくクレジットの獲得を目指す「JCM設備補助事業」について、今般、7件を選定しました。今回が平成26年度のJCM設備補助事業の最後の案件選定であり、今後、二国間クレジット制度の取組の一環として、本件を進めていきます。

選定した案件の概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100262.html>

◇関経済産業大臣政務官がメキシコ合衆国に出張しました（経済産業省）◇

関経済産業大臣政務官は、2月18日（水）から20日（金）まで、メキシコ合衆国を訪問しました。

ラシー環境天然資源省副大臣との会談では、昨年安倍総理のメキシコ訪問時に構築された日メキシコ二国間クレジット制度について、早期の運用開始を目指すことで一致しました。また、二国間クレジット制度の第1回合同委員会の開催にあたり、同制度が、日本の優れた低炭素技術の移転を通じ、メキシコの温室効果ガス削減に貢献しうることを改めて表明しました。

訪問の概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.meti.go.jp/press/2014/02/20150223002/20150223002.html>

◇第6回「環境的に持続可能な都市ハイレベルセミナー」の開催結果について（環境省）◇

日本国環境省とマレーシア政府は、平成27年2月9日から10日、マレーシアのジョホールバルにおいて、「第6回環境的に持続可能な都市ハイレベルセミナー」を開催しました。本セミナーでは、持続可能な都市実現に向け、アジア各国や都市の取組み状況について活発な意見交換が行われるとともに、今後の活動方針について、行動計画の策定等が提案され、参加者の賛同を得ました。

冒頭、関環境省地球環境審議官が挨拶をし、アジアの都市が経済的発展をしつつ、持続可能な都市を実現するような一足跳びの発展を遂げるために、我が国の日・ASEAN統合基金（JAIF）を活用して実施している「ASEAN環境モデル都市プログラム」について積極的に支援することを表明しました。また、JCMを有効に活用し、優れた低炭素技術が途上国に普及しやすい環境を整えることにより、低炭素都市構築を支援するとし、その手段として、JICA等の国際機関によるプロジェクトとの連携や、アジア開発銀行（ADB）のプロジェクトへの拠出金による資金支援、低炭素機器等の導入を支援する設備補助事業を紹介しました。

開催結果についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100353.html>

◇強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会第2回会合第8セッション(ADP2-8)の結果について(お知らせ)(環境省)◇

2月8日～13日、スイス・ジュネーブにおいて、国連気候変動枠組条約の下の「強化された行動のためのダーバン・プラットフォーム特別作業部会(ADP)」第2回会合第8セッションが行われたところ、概要は以下のとおり。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100337.html>

我が国から、外務・経済産業・環境・農林水産・国土交通各省関係者が出席した。

◇平成27年度アジアの低炭素社会実現のためのJCM案件形成可能性調査事業委託業務について(お知らせ)(環境省)◇

環境省では、都市間連携に基づき、「都市まるごと」低炭素社会実現を目指す事業を対象とした、アジアの低炭素社会実現のためのJCM案件形成可能性調査事業を公募しますので、お知らせします。なお、本公募は、平成27年度予算の成立が前提となるものです。

公募実施期間：平成27年2月12日(木)～平成27年3月12日(木)17時

応募方法等はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100339.html>

◇第1回日本国環境省・アジア開発銀行環境政策対話の結果について(お知らせ)(環境省)◇

日本国環境省(環境省)とアジア開発銀行(ADB)は、2月2日(月)にフィリピン国マニラのADB本部にて、「第1回日本国環境省・アジア開発銀行環境政策対話」を開催いたしました。同対話では、JCMを含む気候変動分野や今年度から運用を開始したJCM日本基金、今年3月に日本ではじめて開催されるアジア・リーダーシップ・プログラム(ALP)について、両機関で近況や課題等を共有し、意見交換を行うとともに、両機関の環境協力における進展及び政策の動向等を確認しました。また、引き続き両機関の環境協力を一層推進することに合意いたしました。本政策対話は、毎年、定期的に行われる予定です。

開催結果についてはこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100286.html>

◆イベント情報◆

2015年3月20日

インドネシア JCM 事務局への JCM 補助事業・FS 等の候補案件に関する説明会（環境省主催、東京）

⇒ http://www.mmechanisms.org/info/event/details_150320IndonesiaJCM.html

2015年3月19日

公開セミナー：二国間クレジット制度（JCM）の促進に向けて（環境省・IGES 主催、東京）

⇒ <http://www.iges.or.jp/jp/climate-energy/mm/20150319.html>

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

2014年6月2日より、下記住所に移転しました

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。